

フリユー

6238 東証 1 部

2017 年 8 月 21 日 (月)

Important disclosures
and disclaimers appear
at the back of this document.

フィスコアナリスト

■ ゲーム事業が大幅増収、 コンテンツ・メディア事業が堅調に 1Q スタート

フリユー〈6238〉は 9 日、2018 年 3 月期第 1 四半期の連結決算を発表。売上高で前年同期比 0.4% 減の 59.04 億円、営業利益で同 39.0% 減の 7.50 億円、経常利益で同 39.9% 減の 7.43 億円、親会社株主に帰属する四半期純利益で同 41.4% 減の 4.95 億円となった。

プリントシール事業は、プリントシール機の新機種を発売したが、プリントシール機全体のプレイ回数が減少。シール紙の売上が前年同期を下回った。コンテンツ・メディア事業については、「curet (キュレット)」など Web マガジンやメール広告「プリアドメール」、カラーコンタクトレンズの販売等が堅調に推移した。キャラクター・マーチャンダイジング事業では、新規キャラクター版権の獲得と商品化に注力したが、前期主力商品に匹敵するような売上には至らなかった。ゲーム事業においては、ニンテンドー 3DS 向けオリジナルタイトル「アライアンス・アライブ」の発売や、3 月に配信開始したスマホ向けオリジナルゲーム「恋愛幕末レシ～時の彼方で花咲く恋～」等により大幅な増収となった。ただ、第 2 四半期に向けた開発投資の影響で、営業損失は前年同期比で拡大した。

2018 年 3 月期の業績予想は、売上高で前期比 6.5% 増の 265.00 億円、営業利益で同 2.0% 増の 40.00 億円、経常利益で同 2.0% 増の 40.00 億円、親会社株主に帰属する当期純利益で同 0.1% 増の 28.00 億円と期初予想を据え置いている。

同社は引き続き、プリントシール事業の拡大、若年女性層の顧客基盤を活用したマネタイズの多様化、知的財産を軸としたキャラクター価値の最大化に注力していく考え。

ディスクレーマー（免責条項）

株式会社フィスコ（以下「フィスコ」という）は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。“JASDAQ INDEX”の指数値及び商標は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり一切の権利は同社に帰属します。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。その内容及び情報の正確性、完全性、適時性や、本レポートに記載された企業の発行する有価証券の価値を保証または承認するものではありません。本レポートは目的のいかんを問わず、投資者の判断と責任において使用されるようお願い致します。本レポートを使用した結果について、フィスコはいかなる責任を負うものではありません。また、本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。

本レポートは、対象となる企業の依頼に基づき、企業との電話取材等を通じて当該企業より情報提供を受けていますが、本レポートに含まれる仮説や結論その他全ての内容はフィスコの分析によるものです。本レポートに記載された内容は、資料作成時点におけるものであり、予告なく変更する場合があります。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、事前にフィスコへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは強く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは強く禁じられています。

投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

株式会社フィスコ